



PullTester 325 自動端子引張試験機

- シンプルなLCDディスプレイで、プログラミングが簡単、引張り力もデジタルで読み取れる
- 速度制御されたモーターにより、測定範囲全体で安定した引張り速度を実現
- 試験要件により2つの引張り速度から選択可能
- デュアルレンジにより、より広い範囲の電線に対して精度を向上
- RS 232インターフェースにより、WinCrimpソフトウェアでのカーブ分析が可能

品質保証

PullTester 325

コンセプト

SchleunigerのPullTester 325は、トリプルレンジの卓上型モーター駆動式装置です。シングルレンジの引張り試験装置よりも幅広いワイヤーに対して、圧着あるいは超音波溶接された接続部の引張り試験の荷重を測定します。引張り試験の値は、品質管理や品質保証で重要なパラメータです。この汎用機には3つの測定範囲があり、個別に校正を行います。標準測定範囲は、200、1,000、2,000 N (45、220、440重量ポンド) ですが、他の範囲にも対応しています。このトリプルレンジによって、幅広い用途で最高の精度を実現できます。手動または空気圧式引張り試験装置では、引張り速度が安定しないことから精度の高い測定結果を得ることは困難です。試験装置の引張り速度を一定にすることを規定した基準もあります。Schleuniger PullTester 325は、速度制御モーターを搭載しているため、測定範囲を通して一定の引張り速度を確保し、再現性の高い正確なデータを得ることができます。引張り力の測定単位は、ポンド、ニュートン、キロポンドより選ぶことができます。14ポジションの端子ホルダーを標準装備し、様々な端子に対応することで、ほとんどの用途に対応します。また、ご要望に応じて様々なタイプの端子ホルダーもご用意できます。

アプリケーション

PullTester 325は、Pulltester 326のベースとなるモデルです。PullTester 326は、より厳しい試験要件に対応するため、4つの引張り速度や内部メモリーなど、より多くの機能を備えています。いずれの装置も最大 2,000 N (440ポンド) までの荷重の試験に対応し、製造環境での品質保証に特に適しています。

技術仕様	
測定範囲	標準: 0~200 N、0~1,000 N、0~2,000 N (0~45ポンド、0~225ポンド、0~450ポンド)、その他のバリエーションは特注となります
測定単位	ニュートン(N)、キロポンド(Kp)、重量ポンド(lbf)
ディスプレイ	LCD 6桁
許容範囲	測定範囲の0.5 %
動作温度	0~50 °C
ストローク	43 mm (1.69インチ)
引張り速度	2速度: 50 または 100 mm/分 (1.97 または 3.94インチ/分) オプション: 25 または 50 mm/分 (0.98 または 1.97インチ/分)
引張りモード	引張り + 損傷: ワイヤー破断までの通常の引張り試験
メモリー量	入手不可能
モニタリング	デバイスディスプレイ出力。オプションのWinCrimp Basicソフトウェアにより、PC上での引張り力グラフ作成し、Microsoft® Excelへの簡易転送機能で評価することができます。
書き込み保護	IP 20
印字機能	RS 232で直接プリンターに接続、またはWinCrimpソフトウェアでPCに接続
ネットワーク	圧着力モニターおよび圧着高さ測定装置をWinCrimpソフトウェアでネットワーク化。装置1台の場合はRS 232を使用、複数の装置を接続する場合はRS 232-TCP/IPアダプタを使用。
インターフェース	RS 232
モーター	モーター24 DC
重量	約11 kg(24ポンド)
寸法	250 x 130 x 410 mm (10 x 5 x 16インチ)
CE適合性	ACO 07は、機械および電気の安全性および電磁両立性に関連するすべてのCEおよびEMC機器ガイドラインに完全に準拠しています。
注記	Schleunigerは、特定の装置の加工能力に疑問がある場合、ワイヤーサンプルの提出を推奨しています。

To Be Precise.